

2023.12.8(Fri.)

13:00~16:00

アートマネジメント  
人材育成講座  
入門編

# アートってなに？ 地域をアートで 元気にする人が育つ！

無料

受付開始 2023.10.3(Tue.)～(但し,定員になり次第終了)

対象

- 地域社会と芸術文化活動をつなぐことに興味のある人
- 文化行政、教育、福祉、医療、地域コミュニティ形成、まちづくりなどの現場で芸術文化活動を取り入れたいと考えている方(一般市民、学生・院生を含む)

定員  
20人

講師



茂木 一司 Mogi Kazuji

跡見学園女子大学文学部教授・群馬大学名誉教授、博士(芸術工学)  
1956年群馬県生まれ。渋川高校、筑波大学・同大学院、九州芸術工科大学大学院博士課程修了。鹿児島大学、群馬大学を経て、現職。  
「現代はアートの時代」(R.シュタイナー)のこぼれを具体的に実践するために、心(感情=アート)の教育を核とした、総合的学びとしてのワークショップ研究から、共生社会の構築をめざして障害のあるなしを超えてアートがつなぎつくる「インクルーシブアート教育」を模索中。  
主著に、『協同と表現のワークショップ』(東信堂、2014)、『新版増補とがびアートプロジェクト』(東信堂、2021)、『視覚障害のためのインクルーシブアート学習』(ジヤース教育新社、2022)、『色彩ワークショップ』(日本色研事業、2020)、など。

内容

近年、福祉や医療、教育、まちづくりなどの分野で芸術文化活動=アートの力を活用し、社会課題や地域の活性化につなげる取り組みが広がりをみせています。群馬県では2023年から「群馬パーセントフォーアート」推進条例が施行され、障害者芸術支援やアーティスト・イン・レジデンス(AIR)等の事業が始まっています。  
そこで必要なのは、地域社会と芸術文化活動を「つなぐ」担い手となる人材です。  
本講座は、その最初のスタート事業です。あなたもアートを楽しみ、アートでひと・もの・ことをつなぎ、みんながやさしくなれる共生社会を考えてみませんか！

ワークショップ(描いたり踊ったり…)と講義でアートで「つながる」ことの意味を学びます

●場所：群馬県生涯学習センター研修室  
前橋市文京町 2-20-22

▲申込方法 google フォーム  
(QRコードを読み取って、必要事項を記入して送信してください)



■申込先・主催

公益社団法人群馬県教育文化事業団 文化課 前橋市文京町 2-20-22 Tel:027-224-3960